**統合内科医学講座臨床検査医学分野**

**教授候補者についてのアンケート**

候補者 現職

氏名

**１．医学教育**

①学生（大学院生を含む）に対する講義・実習等の経験について、下表に記載して下さい。年間授業数は明確なものだけで結構です。

【学部】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **授業科目名** | **内容** | **学部・学年** | **年間授業数** | **区分** | **年数** |
| 例）血液学 |  | 医学部3年 | 5 | 講義 | 6 |
| 例）臨床実習 |  | 医学部5年 |  | 実習 | 5 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

【大学院】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **授業科目名** | **課程等** | **年間授業数** | **区分** | **年数** |
| 例）血液学特論 | 医学系研究科博士課程 | 4 | 講義 | 3 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

②これまで臨床医学教育において試みてこられた工夫について、学生への動機付けを含めて記載して下さい。

③臨床実習において、学生にご自分の専門領域の魅力を効果的に教える工夫をされていれば記載して下さい。

④アクティブラーニングを進めるために、これまでに取り組まれてきた事、今後必要な方策、課題について記載して下さい。

⑤研究マインドを持たない医師が増えており、将来の日本の医学・医療のレベル低下に結びつくことが危惧されています。医学教育の中で研究マインドを醸成するための方策についてお考えがあれば記載して下さい。

⑥地域における人材確保のために、学生に対する取り組みをいかにすべきか、ご意見を述べて下さい。また入試における地域枠に対するお考えも述べて下さい。

⑦医学教育の分野別評価基準日本版（世界医学教育連盟グローバルスタンダード 2015年版準拠）に沿った教育プログラムの見直しが各大学で進んでいます。今後の臨床医学教育の中でどのような取り組みを行うべきか記載して下さい。その中で特に重視すべきとお考えの点についてもお書き下さい。

⑧卒後臨床研修、専門医育成において、これまでの実績、今後の方針について記載して下さい。

⑨新専門医制度が開始されている中で、今後の大学院教育等による研究者育成方針について記載して下さい。また、学位取得時期についてもご意見をお書き下さい。

**２．研究**

①これまでのご自身の研究の特色と今後の研究における抱負について記載して下さい。鳥取大学に赴任した際の研究の継続性についても触れて下さい。（600字以内）

②教室員（大学院生含む）、その他に対する具体的な研究指導実績（指導期間、指導内容、学位取得状況など）を記載して下さい。

③施設内における専門的な研究グループの指導的位置にあるとすれば、その名称と年数を記載して下さい。

④他施設との共同研究の実績（研究グループを結成している場合は、その名称、役割および年数）を記載して下さい。

⑤産学連携の実績と今後の取り組みに関するお考えを記載して下さい。

⑥提出いただいている研究業績目録の中で、Web of Scienceによる被引用回数の多い順に10編の原著論文とその被引用回数を記載して下さい。（論文の記載様式は研究業績目録と同様で、筆者名、雑誌名なども含めて下さい）

⑦これまでに自らが中心的役割を担った臨床研究の中でUMIN、jRCT、Clinical Trial.govなどに登録したものがあれば、その研究名、ID、自らの役割について、代表的なものを5つ以内で記載して下さい。論文として発表しているものがあれば、その論文名も合わせて記載して下さい。

**３．臨床**

1. これまでの臨床経験についてお答え下さい。

1)血液内科の専門医としての経験年数

|  |  |
| --- | --- |
| **専門医等の名称** | **年数** |
| 例）○○科専門医 |  |
|  |  |

2)血液疾患の中でも特に専門とする疾患に関する診療実績

|  |  |
| --- | --- |
| **疾患名** | **症例数** |
| 例）○○病 |  |
|  |  |

3)血液内科における病棟・外来など、診療業務での指導・管理実績

|  |  |
| --- | --- |
| **内容** | **期間** |
| 例）○○医長 |  |
|  |  |

4)臨床検査部、輸血部の運営についての実績があれば記載してください。

②ご専門の領域における診療レベルおよび実績の向上のために、これまでに取り組まれてきたこと、今後取り組みたいことを記載して下さい。

③現代の医療で求められている診療科間の連携および多職種によるチーム医療の推進について、これまでの実績と今後の方針を記載して下さい。

④特定機能病院である医学部附属病院における診療や臨床研究のあり方についてご意見を述べて下さい。

⑤治験の実績と今後の取り組みに関するお考えを述べて下さい。

⑥血液内科の診療における今後の抱負について、ご自身の専門分野とそれ以外の分野に分けて記載して下さい。

**４．大学・施設の管理運営**

①大学・施設内における役職、各種委員会の名称と年数を記載して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| **名称** | **年数** |
| 例）○○委員会　委員 |  |
|  |  |

②大学・施設内における管理・運営以外の特記すべき役職経験を記載して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| **名称** | **年数** |
|  |  |
|  |  |

③国内外での学会等における役職、各種委員会の名称と年数を記載して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| **学会名と役職・委員会等** | **年数** |
| 例）○○学会　△△委員 |  |
|  |  |

④これまでに査読した学術雑誌の名称を記載して下さい。

⑤これまでに取り組まれてきた地域医療機関との連携の実績を記載して下さい。

**５．鳥取大学医学部に赴任された場合の、教室の運営方針**

①本分野を担当する上での診療・教育・研究に関する運営方針をご記載下さい。

②地域の医療の中心を担う大学医学部の教室としての運営方針をお書き下さい。この中で、赴任後の地域医療機関への医師派遣システム、地域医療機関との役割分担に関するお考えも述べて下さい。

③教室員を増やすための方策について、これまでの取り組みや着任後の人材確保についてお考えを記載して下さい。

**６．その他参考となる事項があればご記載下さい**（履歴書および研究業績目録の記載内容との重複は避けて下さい）。